



# 電池切れ、故障等により火災時に警報が鳴らないことがあります!

# 定期的に点検をしましょう

設置した住宅用火災警報器を正常に使用し続けるためには、定期的な点検を行う必要があります。 ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認を します。









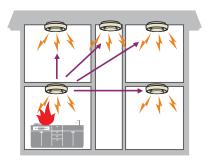
## 反応しない場合はすぐに交換を!

設置から10年以上が経過している場合は、本体内部の電子部品の劣化が考えられるため、 機器本体の交換を推奨しています。

# 付加価値のある住宅用火災警報器

#### 連動型住宅用火災警報器

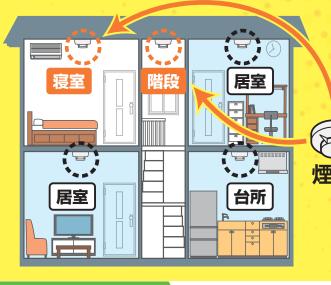
火元で作動した住宅用火災警報器と連動して別の部 屋の住宅用火災警報器も鳴動させます。



#### 火災・ガス・CO警報器

都市ガスや一酸化炭素(CO)も感知して、あらゆる側面から火災等の発生を知らせる複合型の警報器です。





## どこに設置するの?

- 寝室 として使用する部屋

住宅用火災警報器はガス漏れ警報器 とは異なり煙に反応しますので注意 してください。

※煙を感知する住宅用火災警報器の設置が必要です。 ※台所および居室にも設置することを推奨します。

お問い合わせ先

高崎市等広域消防局 予防課

またはお近くの消防署・分署まで

<sup>™</sup> **3**027-324-2214